
『ありがとうございました』

鋭角タッチ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『ありがとうございます』

【コード】

N0279Z

【作者名】

鋭角タツチ

【あらすじ】

突然の「ありがとうございます」責めに戸惑う男

「こんにちは。今日はあなたにお礼を言いに参りました」

「えっ?」

「忘年会シーズン、ベロンベロンに酔っ払って階段に倒れている私を毎日のように部屋まで運んで下さり、ありがとうございます」

「…はあ」

「面倒臭いという理由でうちのドアの前に積み上げていたゴミ袋を、善意で定期的に捨てて下さり、ありがとうございます」

「あ…」

「毎月給料前の苦しい時期に食事をご馳走していただき、ありがとうございます」

「あー」

「はい?」

「ちょっといいですか」

「どうぞ」

「初対面ですよね」

「そうですね」

「なんなんですか、宗教ですか」

「いえ、予告です」

「はあ?」

「前もってお伝えしておこうと思いましたが」

「…あんだ誰なの?」

「先週お宅の隣に越して来た者です」

「え」

「これからそういうことが起こるでしょうが、その時はよろしくお願いたしますね(^^)(^^)」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0279z/>

『ありがとうございました』

2011年12月1日01時48分発行